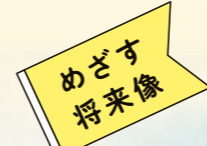


# 第7次 度会町総合計画

## 後期基本計画

2026～2030



みらい わたらい わかち 愛  
～ 想いはぐくみ、幸せつなぐまち～



度会町では2021年(令和3年)に策定した「第7次度会町総合計画」の前期5年間の取組を振り返り、課題を整理したうえで、このたび後期基本計画を策定しました。

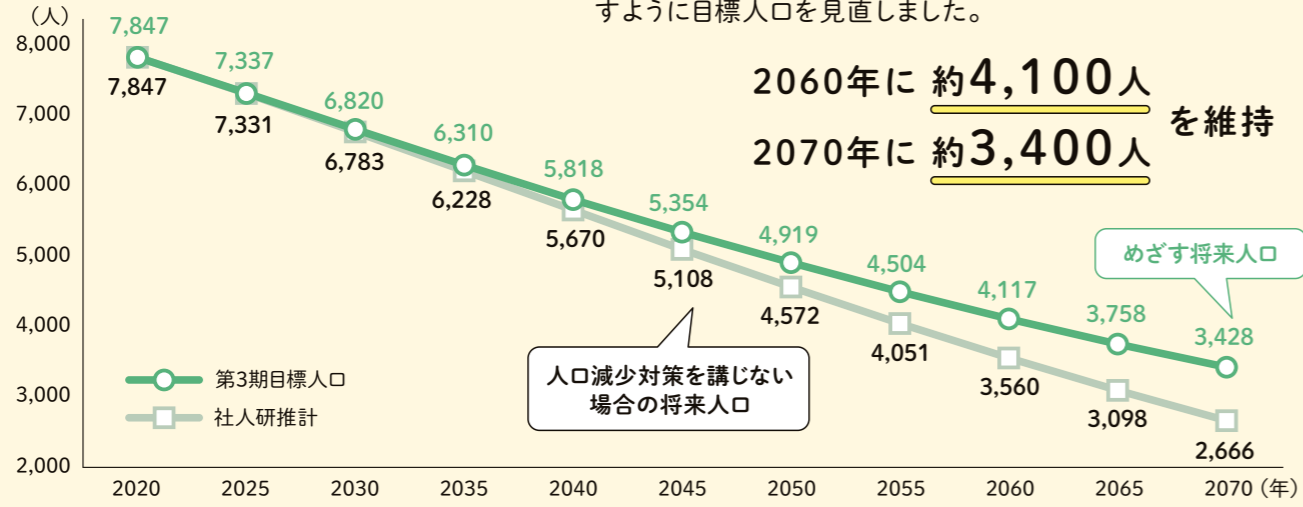
将来像の実現に向け、町民の皆さんとともに次の一歩を進めていきます。後期基本計画本文もぜひご一読いただき、引き続きまちづくりへの参画をよろしくお願いいたします。



▲ 計画本文はこちらから

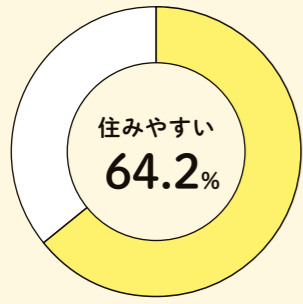
### 目標人口を見直しました

町では2021年(令和3年)に人口ビジョンを策定し、2060年に約5,000人を目標としていました。しかしながら、予想を上回るペースで減少が進んでいるため、今回以下のグラフに示すように目標人口を見直しました。



### まちづくりに関するアンケートから

#### 度会町の住みごこちは?



6割以上の方が住みやすいと回答しています

#### 度会町の誇り・魅力は?

- 1位 宮川・一之瀬川 54.7%
- 2位 宮リバー度会パーク、プール鏡 44.3%
- 3位 のどかな茶畑、田園風景 34.2%
- 4位 住んでいる人のよさ 18.2%
- 5位 お茶やお米などの特産品 17.3%

#### 参加してみたい地域活動は?

- 1位 防災、防犯、交通安全の活動 22.8%
- 2位 祭り、イベント 20.5%
- 3位 自然環境を守る活動 18.8%
- 4位 健康づくり、スポーツ活動 18.7%
- 5位 ゴミ拾いや花づくり等の美化活動 18.3%

### 計画策定にあたり、たくさんの方からご意見をいただきました

#### 中学生ワークショップと提言

3年生の皆さんが、「将来どんなまちになっているとよいか」「そのための課題はどう解決すべきか」について話し合い、まちづくりへの提言をいただきました。



#### 総合計画審議会

14人の委員の方がまちづくりの基本的方針や具体的施策について、熱心に議論いただきました。

#### まちづくりに関するアンケート

無作為に抽出した1,000人にお送りし、600人の方からご意見をいただきました。

#### パブリックコメント

原案に対し幅広く意見を募集したところ、4人の方からご意見をいただきました。

1

重点プロジェクト

## 未来に羽ばたく、子どもたちを応援するまちづくり

子どもたち一人一人の可能性を伸ばし、安心して学び、健やかに成長できる環境を整えます。地域や学校、家庭が連携しながら、未来を担う子どもたちの夢と挑戦を力強く後押しします。



今後の主な取り組み

- ① 母子保健の充実
  - ・妊娠中、一人一人に応じたサポートプランで伴走的に支援します
  - ・参加してもらいやすいパパママ教室の開催により、夫婦での子育て意識を育みます
- ② 子育て支援の充実
  - ・保育所での「こども誰でも通園制度」により、すべての子どもの育ちを応援します
  - ・放課後児童クラブの対象学年を6年生まで拡大することを検討します
- ③ 学校教育の充実
  - ・小中連携を活かした9年間の学びで、子どもの「生きる力」を育みます
  - ・地域の自然や産業体験学習を充実させ、地域を誇りに思える教育を進めます

2

重点プロジェクト

## 未来のわたらいファンをつかむまちづくり

度会町の魅力を広く発信し、人と人とのつながりを育むことで、町に住む人、訪れる人、応援してくれる人を増やします。町内外の交流を深め、未来へと続く関係人口の輪を広げます。



今後の主な取り組み

- ① 地域資源を活かした人の流れの創出
  - ・宮リバー度会パークを拠点に、にぎわいの創出と交流拡大を進めます
  - ・ふるさと納税や体験プログラムを通じて、関係人口づくりに取り組みます
- ② 移住・定住の促進
  - ・集落支援員を新たに導入し、移住後の生活をサポートします
  - ・賃貸や店舗活用など、空き家バンク制度の多様化を進めます
- ③ 広報・広聴の充実
  - ・モニター制度の導入やSNS等の活用により、誰にでも伝わる情報発信を進めます
  - ・町の魅力を積極的に発信し、まちへの愛着心や関係人口の拡大につなげます

未来 わたらい わかち 郷

# 4つの重点プロジェクト

未来をわかちあい、  
幸せな暮らしを  
次の世代へつなげる  
まちづくり

3

重点プロジェクト

## 未来を照らす地域資源を活かしたまちづくり

豊かな自然や歴史、地域の知恵を活かし、持続可能な産業と再生可能エネルギーを育てます。町の強みを未来の力へと変え、暮らしを支える産業と脱炭素の取り組みを推進します。



今後の主な取り組み

- ① 脱炭素社会実現に向けた取り組みの推進
  - ・「脱炭素先行地域づくり事業」を通して、地域の脱炭素化に取り組みます
  - ・再生可能エネルギーの普及を地域全体で進めます
- ② 地場産業の振興
  - ・設備投資や経営改善、販売促進を支援し、地域産業の振興につなげます
  - ・米や茶のブランド化を進め、県内外でのPRを強化します
- ③ 次代を担う人材育成と起業支援
  - ・営農サポートによる担い手の確保と、集落ごとの農地集約化を進めます
  - ・農林業体験やキャリア教育を充実させ、将来の人材育成と産業継承を促します

4

重点プロジェクト

## 未来にわたって住み続けられるまちづくり

誰もが安心して暮らせるよう、防災力の強化や医療・福祉の充実、便利で安全な交通インフラを整備します。住民同士の支え合いによる安全・安心の基盤を築き、未来にわたり住み続けられる町を実現します。

今後の主な取り組み

- ① 保健予防・医療の充実
  - ・町営診療所を安定的に運営していきます
- ② 危機管理体制の強化
  - ・自主防災組織への若手や女性参画を促します
- ③ 生活安全の確保
  - ・特殊詐欺等の被害防止を徹底します
  - ・主要交差点への防犯カメラ整備を進めます
- ④ 道路網の整備
  - ・将来の人口動態を意識した道路整備を進めます
- ⑤ 公共交通機関の確保
  - ・町営バスのダイヤやルートを見直します
  - ・ライドシェアの導入を検討します
- ⑥ 快適な生活環境づくり
  - ・水道施設や水道管の耐震化を計画的に進めます
- ⑦ 効率的な行政運営の推進
  - ・オンラインでの申請手続きや施設予約を進めます
- ⑧ 質の高い行政サービスの提供
  - ・コンビニ交付の導入を引き続き検討していきます
  - ・広域連携も推進し、持続可能な行政運営を行います

